

認知症と向き合う3 (最終回)

高齢者デイケア「なのはな」(重度認知症デイケア)

朝9時半、送迎バスからゆつくりと降りてくるメンバーさまは、皆すがすがしい面持ちをしています。昔懐かしい唄が静かに流れるフロアで、今日もいつもの顔に会えたことを共に喜び合う。「ここで朝飲むコーヒーが最高なんだよ」一人が言う。「そうそう」と口々に頷く。ささやかだけど、「なのはな」の朝はそんな安堵感がじんわりと包み込んでいます。

楽しむことが基本

高齢者デイケア「なのはな」には、中等度以上の認知症と診断された方が通っています。医師・看護師・作業療法士・精神保健福祉士・ケアワーカーが、午前・午後に行うさまざまなグループ活動を中心に、個別の視点を持ちながら、心身機能の回復を促しています。

づくりを支援しています。また、給食・入浴サービスも行い、日中ご家庭での介護負担軽減を図ります。現在、登録メンバーさまは19名、平均年齢は76歳です。一口に認知症と言っても、人それぞれ症状や進行度、生活の背景なども異なるため、「なのはな」では、一人ひとりの状態に合わせて、「楽しみながら」参加できる活動を行っています。

また、毎月お誕生会・季節の行事などをとり入れ、メンバーさまは準備の段階から少しずつ活気がでてきます。3月はひなまつりが行われました。作業療法士の発案で、ペットボトル

を再利用したお雛さまを作成することにしました。毎日みんなで地道にコツコツと時に世間話をしながら、ついに見事なひな段を作り上げました。メンバーさまからは自画自賛の拍手が自然と湧き上がります。

なのはなスタッフのポリシー

「自分らしい生活と役割を得るために」

「なのはな」は昨年4月に始まって以来、ニーズに応じてプログラムを増やし内容を充実させてきました。当初は、合併した精神疾患のためなかなか馴染まない方、すぐに帰りがたがる方もいましたが、目を追うことにマイペースに参加されるようになりました。なのはなスタッフは、メンバーさまに対して、さまざまな体験を経てきた人生の先輩として、尊敬の念を持つ

自分を否定するのではなく、その思いを受け止め、まずは一緒に探してみよう、見つかったら一緒に喜んでみると落ち着くのでは」と提案がありました。「不安」に起因するさまざまな周辺症状は、「安心」を得ると治まることが多いのです。とは言え、ケアする側の思いがことごとく打ちのめされるのも事実。安心してもらえぬ環境を作るためには、介護者の心の安らぎと余裕が必要です。ご家族にも届くケアの大切さを毎回実感するところです。

の思い(達成感・満足感)は体にしみ込んで残っていることでしよう。ご家族には、連絡帳も利用し、時に写真付で毎日の表情をお伝えしています。

「ご家族の集い」

「なのはなの会」

平成17年12月から、月に一度、家族会を開催しています。前日にメンバーさまと作ったおやつを囲み和やかな雰囲気のもと、メンバーさまの家の様子やご家族の日ごろの思いを語っていただいています。スタッフからは、デイケアで気づいたことやメンバーさまの活動の様子などの報告があります。また、個々のご家族が抱える相談には、他のご家族やスタッフと一緒に考え助言をしています。

ある日の「なのはなの会」では、日頃から被害妄想が強いあるメンバーさまについて、ご家庭で、自分が置き場所を忘れたのにもかわからず、家族が盗んだと執拗に責めてくるというご相談がありました。デイケアセンター長からは、「ご本人の言

を再活用したお雛さまを作成することにしました。毎日みんなで地道にコツコツと時に世間話をしながら、ついに見事なひな段を作り上げました。メンバーさまからは自画自賛の拍手が自然と湧き上がります。

て接しています。意思疎通の難しい方には、スタッフからその方のそばに寄り添い、「お手伝いさせていただけ」という気持ちで関わっています。

日々の活動の中で、メンバーさまはお茶の片付け・草木の水遣りなど、自然発生的に各人がそれぞれ役割を担っています。役割を持つことは自信になり、ご本人にとって生きがいにつながります。メンバーさまの多くは、ご家庭に帰ると、デイケアで体験した内容は忘れてしまいます。しかし、体験した時

混乱を抱え悩んでいる方々やご家族のお力になりたいと願っています。

今後は、診療報酬の改定や障害者自立支援法の施行により、医療・福祉自体も混迷期を迎えようとしています。そんな中で、たとえ症状が進んでも残りの人生を生き活きと暮らせるよう、そして認知症になったことで、今までとは違う新しい生き方ができたご家族に思っていただけのように、これからも認知症と向き合いながら、工夫を重ね支援していきたいと思えます。



なのはなスタッフ



なのはなウッドデッキから



ヨガ体操



音楽療法

1日の流れ(月~金)	
午前	9:00 スタッフミーティング 朝の会 (バス迎え) 健康チェック
	10:30 リハビリ体操 午前のプログラム 昼食 休憩
午後	14:00 午後のプログラム
	15:00 お茶・お菓子、談話
	15:30 帰りの会 (バス送り) スタッフミーティング

*高齢者デイケア「なのはな」の活動は、当院ホームページ「なのはな新聞」(PDF)でもご覧いただけます。
<http://www.sapporo-kohsetsu.or.jp>